



ぶんごおの

BUNGOONO

2023
December
No.225

12

いのちの竹をどう使う？

やっかいな放置
竹林

特集 ながたに振興協議会の竹活用の話



特集 ながたに振興協議会の竹活用の話

かつては、生活の中でさまざまな用途で使われていた竹。竹に変わる素材が登場し竹の消費が減り、過疎化・高齢化も重なり、管理が行き届かず荒れてしまった里山の竹林。過疎地域であればどこでも抱えている問題ではないでしょうか。さまざまなアイデアで放置された竹林の課題解消に向けて取り組むながたに振興協議会。その取り組みを紹介します。

農閑期から始まる竹伐採。切った竹は枝葉ごと粉碎機に入れられ、竹チップになる。

やっかいものの竹を切る

犬 飼町長谷地域内にある
道沿いの竹やぶ。うっ

そうとした竹やぶは、晴天でも暗く感じます。朝8時、ながたに振興協議会の会員数人が集まると、自然と始まる竹の伐採作業。竹やぶは、竹以外の草や低木も生い茂っているため、周りの草木を伐採しながら、竹を伐採していきます。チェーンソーで竹を伐採する人、草を刈る人と分担しながら作業が進みます。伐採された竹は、その場で次々と粉碎機へ。バリバリと音を立てながら粉碎機に吸い込まれた竹は、あっという間に粉碎



①次々と粉碎機へ。②約1時間の作業で軽トラいっぱい。これを4回ほど繰り返す。③休憩中は冗談を言いながら談笑。

され竹チップに変わります。約1時間の作業で竹チップは軽トラックの荷台1台分いっぱいになります。休憩をとりながら、作業は昼ごろまでと決めて作業します。「全員70歳を超えているからこれくらいの作業が健康維持にちょうど良い」と汗を拭う会員さん。昼までの作業で、約4台分の竹チップがとれました。

竹伐採は、農繁期を過ぎた10月ごろから3月ごろまで行います。月2〜4回、長谷地域内のいずれかの場所で竹を伐採していくそうです。五、六人前後で伐採することが多いそうですが、地区によっては依頼した地域の人や自治委

員も加わり、伐採作業が行われます。「伐採する地域は犬飼町外に広げることは考えていないです。地区内だけでも要望が多く、切っても切っても追いつかない。竹を切る量よりも増える量が多いんですよ」

12時すぎ、作業が終わり、竹や草木がうっそうとしていた道沿いは、すっかり明るくなり「里山がきれいになるとうれしいわ」と笑顔で話す会員さん。

竹の活用を始める前は焼却処分するだけだった伐採した竹。ながたに振興協議会では、伐採した竹をどう使っていくのでしょうか。



④竹を運ぶ人、草を刈る人と流れるような連携プレーで作業が進む。⑤きれいになった里山

伐採した竹、こう変わる

竹パウダー



竹チップ



竹は
どう使われる?

竹を使う

竹チップの使い道

竹チップとなった竹は、振興協議会の拠点施設で乾燥し燃料として使うものと、地域内の旧牛舎に運ばれ堆肥として使うものに分かれる。



▲乾燥中の竹チップ

竹チップ有機堆肥に

竹伐採後、竹チップは地域内の堆肥施設に運ばれ、鶏ふんと混ぜて、発酵させます。竹チップと鶏ふんは、60〜70℃の温度で発酵を続け、2週間ごとにシヨベルカーで混ぜて空気をいれる作業を行い、約2か月で堆肥が完成します。完成した堆肥は、においもほとんど気にならないそうです。堆肥のほとんどは長谷地域内の田畑で消費され、おいしい野菜や米ができること評判。農家と協力して堆肥を活用した作物作りを行い、地域をあげて有機堆肥の活用拡大に取り組んでいます。



①



②



③



④

①持ち込まれた直後の竹チップ。②完成した堆肥。専門機関で堆肥分析を行い、良質な堆肥作り成功。③今は使われなくなった牛舎を借りて堆肥施設に改装。④堆肥は、ほとんどが地域内で消費されるそう。

サイクリングハブ施設 「サイクルパークおおの」



中九州横断道路の延伸で、車の通行量が減少した旧国道57号をサイクリングコースとする愛好家の皆さんの休憩スポットや地元住民の交流施設として市が建設。再生可能エネルギーをテーマに建設され、電気は太陽光発電で自家消費。放置竹林の利用を考え、竹を燃料とする専用ボイラーを導入。施設内の足湯は誰でも無料で利用できる。



⑤

⑥



⑦



⑧

⑤燃料になる竹チップ。⑥足湯の熱源に。⑦竹チップ専用のボイラー。⑧ボイラーは、竹チップが詰まったり、固まった灰が出るため、定期的な確認は欠かせない。

竹チップ燃料に

堆肥用に使う竹チップ以外は、旧長谷幼稚園を改装した振興協議会の拠点施設に運ばれ、乾燥します。乾燥した竹チップは、大野町にあるサイクリングハブ施設内の足湯の熱源に。竹チップは、1日平均してコンテナ5箱分（1箱約15kg）使い、足湯の水を沸かします。燃焼後の灰も捨てずに利用。竹チップの灰は、アルカリ性のため、石灰のように土壌改良材として土にまいて使われているそうです。



▲燃焼後の灰



▲自作した機械



① 毎週利用していると話す利用者さん。「できた当時から週一回通っています。酵素風呂に15分も入っていると汗びっしょりになります。利用し始めてから基礎体温が上がったんですよ。休憩室でのおしゃべりも楽しみの一つです」② 体にびっしょりとくっついているのは酵素を吸収している証拠とのこと。病気の人や冷え性の人など、冷えている箇所などはくっつきづらそう。③ 笑い声が絶えない休憩室。

市外企業へ竹パウダーを提供



竹を原料にする次世代素材セルロースナノファイバー(CNF)の研究開発を進めている大分大学関係者が立ち上げたベンチャー企業「おおいた CELEENA」に、ながたに振興協会が竹パウダーを供給している。CNFは、竹の繊維をナノ化したもので、化粧品・食品・塗料などに活用が可能で、脱プラスチックにつながる自然由来のエコ素材として注目されている。

竹パウダーは、竹チップとは別に伐採した竹を、チップソーの刃を使い自作した機械で粉状にして乾燥させる。乳酸菌の働きで高い消臭効果を発揮している。

拠点施設を利用して始めた酵素温浴施設。ヒノキのおがくずや米ぬかを使用した酵素風呂が多いですが、振興協会の酵素風呂は竹パウダーを活用しています。浴槽内は、米ぬかに長谷の竹パウダー・ヨモギ・湧水を混ぜて発酵させたパウダーで満たされ、砂風呂のように浴槽に埋まって体を温めます。酵素風呂は、内部の微生物が自然発酵して生まれる遠赤外線熱により全身を優しく温め、血行を促進し発汗を促し、酵素を全身で浴びながら皮膚粘膜から吸収することができるのとこと。米ぬかだけでは独特なおいがするそうですが、「竹の酵素風呂は、竹パウダーがたっぷり入っており、竹の持つ常在菌や乳酸菌の働きで発

酵を促し脱臭作用を発揮して、においがほとんど気になりません」と話すスタッフさん。浴槽内は60℃以上の発酵熱を維持しているため、老廃物は分解され常に清潔に保たれているそうです。

発酵熱の維持には、日々の手入れが欠かせないとのこと。休業日には、振興協会の会員が二人がかりで念入りにメンテナンス。汗びっしょりになりながら、浴槽内のぬか等をスコップで底から掘り返して空気を入れ、新しい米ぬかと竹パウダーを追加し発酵熱を保ちます。「混ぜる作業は重労働。最初は要領が悪くて腰が痛くなったりした。いろいろ試したが、手で混ぜ合わせるのが一番よかった。発酵熱をちゃんと出してもらうには、水分が多すぎても少なすぎてもいけない。手を抜けないよ」と話す会員さん。今では手で触るだけで水分量が分かってきたそう。

酵素風呂は、完全予約制で営業しており、利用客の約6割は町外・市外から訪れ、そのほとんどがリピート客。拠点施設の景観や雰囲気がいいという人も多いとのこと。約4割は地域内の住民が利用し、酵素風呂は住民の交流の場に。休憩室には笑い声が響きます。「皆さん年を重ねると体のあちこちが痛くなりませんが、酵素風呂に入ると症状が改善されたとの声を聞くとうれしい。励みになります」と笑顔で話すスタッフさん。

酵素風呂には副産物も。酵素風呂で使用した後の米ぬかと竹パウダーは再び発酵させ完熟堆肥に。いい堆肥と評判だそう。捨てるところなく竹が活用されています。

竹パウダーの使い道

酵素風呂に

メンテナンスは欠かせない



④ 底から掘り返し空気を入れる。



⑤ 追加した米ぬかと竹パウダーを混ぜ合わせる。⑥ 酵素風呂使用後の完熟堆肥。



竹の酵素風呂
詳しくはこちら▶



竹が循環する やっかいものが地域にもたらしたもの

竹を伐採し竹を活用したことで、地域はどうなったのか。

ながたに振興協議会の甲斐支援員に聞いた。

やっかいものから地域を守るために

「荒れた里山を自分たちでなんとかしよう」と、竹や樹木の伐採を始めた当時は、竹の活用は考えてなかったです」と話す地域支援員の甲斐さん。過疎化・高齢化により集落機能が低下し里山の管理が行き届かなくなると耕作地や住宅地周辺に竹が進出し、生活を脅かす存在となっていたやっかいものの竹。林野面積が多い長谷地域も里山保全に悩んでいました。10年前、地域内の栗ヶ畑^{くりがはた}区で地域を守るため、生活環境を脅かす竹の伐採を始めました。当時は焼却処分するだけだった伐採した竹。平成27年に「ながたに振興協議会」が設立

されると、竹やぶをなんとかしてほしいとの声もあり、まず取り組んだのが竹害対策でした。1自治区では里山までカバーできなかつたため、協議会全体で里山整備に取り組み、処分するだけだった竹を資源として使えないか考え始めました。

さまざまなた姿に生まれ変わるやっかいもの

平成29年、本格的に竹活用の取り組みを始めました。この年、竹チップの肥料化の実証実験を行い、良質な堆肥作りに成功。地域内の農家と協力し竹チップ有機堆肥を使用した米や野菜作りを行うなど、地元資源を循環活用する仕組みづくりを形成しました。平成30年には、市のサイクリングハブ施設内にある足湯の熱源として使う竹チップ燃料を振興協議会で供給することに。供給当初の竹チップは燃料に不向きなものがあり、悩みながらも大きさや乾燥具合を研究し、燃料に最適な竹チップにするための技術を確立。同施設の竹チップ専用ボイラーの管理も担うようになりまし。 「伐採直後の竹チッ

プは水分量が多いため、燃料には不向きでした。竹チップを乾燥させるため最適な方法を探り、失敗を重ね、行きついたのがもみの乾燥機。家庭で使われなくなったもみの乾燥機を利用し、竹チップを乾燥しています。ボイラー管理も最初は慌てましたよ。チップが詰まり、異常を知らせるブザーが鳴ってもどこが詰まったのか分からない。技術が何もないところから始めました」と苦笑い。管理が難しいとされる同タイプのボイラーは、他所では壊れたところもあるそうですが、こまめに補修や清掃を行う振興協議会の努力もあり、同施設のボイラーは今も稼働しています。

令和元年度、これまでの取り組みを発展させたいと考え、次なる竹の活用方法を模索し、頭を悩ませた役員皆さん。竹を活用する先進地を視察し、地域内外からさまざまなアイデアを出してもらったそうです。「何もないところから始めました」と話すように、苦労を重ね、竹を活用した地域内循環プロジェクト」を立ち上げました。

そうして、これらの取り組みやプロジェクト内容が認められ、国や県の事業に採択されたことで、必要な機材購入や施設整備を実施しました。プロジェクトの中で、試験運用を行った竹パウダーを使った「竹の酵素風呂」。商業運用は考えていなかったそうですが、大変好評であったため、令和2年4月から商業運用を始め、大ヒット。地域外からパート従業員4人の雇用も生み、地域の活性化にも貢献しています。

「旧長谷幼稚園を活用した拠点施設では、毎日人が来て施設が利用されています。事業を推進できた

地域支援員の甲斐さん(右)と振興協議会役員皆さん(下)



ながたに振興協議会



平成22年に地域にあった小学校が閉校し、過疎高齢化が進む犬飼町長谷地域。令和5年3月現在は高齢化率60.7%に。互いに支え合い、地域課題の解決と活性化を図るため、平成27年に旧長谷小学校区内の自治会が集まり振興協議会を設立した。竹の循環型資源化活動の取り組みが評価され、令和2年度総務省のふるさとづくり大賞で団体表彰を受賞。令和5年6月には第50回環境賞審査委員会特別賞を受賞した。

少子高齢化をなんとか食い止め、今の住民たちが幸せに暮らせるようにしたい。その活動を振興協議会が担っています。



ながたに振興協議会
ホームページ



赤峰映洋会長



旧長谷幼稚園を改装して
利用している竹の酵素風呂。

のは地域外の協力もあったからです。竹の酵素風呂は酵素風呂スタッフのアイデアで、地域内だけの力では思いつかなかったですよ。事業を始めてから地域外の個人や各種団体とも交流が各段に増えました」

地域内で生まれた好循環

竹の活用で地域にさまざまな効果が出始めています。「荒れ放題の里山がきれいになり、喜ばれました。伐採時に加勢もあり、地域ぐるみでの活動になりつつあり、地域の環境改善につながっています」と話す甲斐さん。ほかに、事業収入で、酵素風呂のスタッフの人件費と伐採にかかる資材費を賄っており、地域住民には低料金で酵素風呂を提供することで、酵素風呂が住民の健康増進と交流の場にもなっています。「全てが賄えているわけではないので、竹伐採の作業はある程度ボランティアの精神も必要です。肉体労働なので、けっこうきついけど、現役で働いていたときは違ったつながりができて、自治区を越えた交流も増えました。みんなで作業すると、お金では買えない

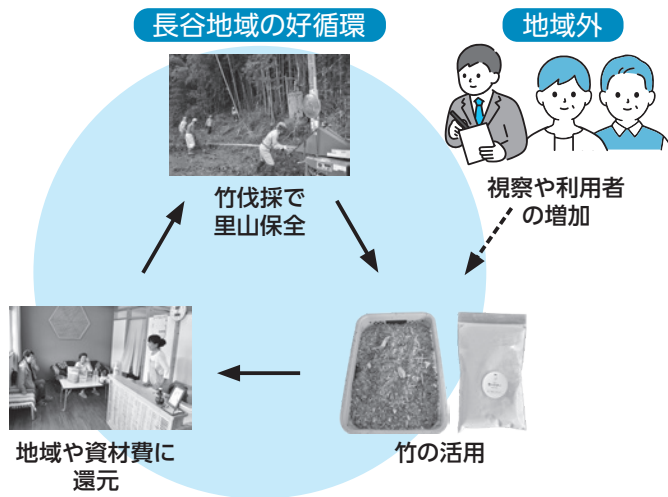
充実感があるし、メンバーが時々集まり実施する慰労親睦会も作業の推進力に。さまざまな賞を受賞し注目されたことで、県内外から視察に来る人も増えて、豊後大野市の宣伝にも「役買っていますよ」と笑います。竹パウダーの発展やさまざまな竹の活用も今後考えているという振興協議会。

「竹はやっかいものであるけど、有効な資源になってきているよ」

やっかいものであった竹を、振興協議会の創意工夫で、さまざまな資源として循環させ、収益を住民や里山を守るための費用に使うことで、地域内で好循環が生まれています。放置された竹林の課題解消に取り組んだ結果、竹が長谷地域では欠かせない存在となっていました。



里山を脅かすやっかいもの
今では有効な資源となり
地域に欠かせない人気者に



市からの お知らせ



土地・家屋を所有する皆さまへ 土地の現況地目変更や家屋の滅失は 12月末日までに届け出を



固定資産税は、毎年1月1日を基準として課税します。次のような場合は、12月末日まで(閉庁日は除く)に税務課資産税係へお知らせください。

- (1) 土地の利用状況が変わった
- (2) 家屋を取り壊した
- (3) 登記していない家屋の所有者が変わった等

▶ 問い合わせ先 税務課 資産税係
☎0974-22-1037(内線2107・2108)



12月は「滞納整理強化月間」です!



12月は「滞納整理強化月間」です。納税の公平性と税収の確保を図るため、県と県内全市町村が連携し、徴収の強化に取り組みます。

税金は納期限内納付を

市税は、福祉や教育・道路整備をはじめ市民の皆さんが安心して生活できる環境づくりの原資となる貴重な財源です。充実した行政サービスが行われるように市税などの納期限内納付にご協力をお願いします。

納期限内に納めていただけない場合は、延滞金を納めていただくこととなります。延滞金は、納期限の翌日から本税の完納の日までの日数に応じて発生します。

滞納処分を強化します

高額滞納者や催告に応じない滞納者、収入があるにもかかわらず少額の納付しかしない滞納者には、納期限までに納付された納税者との公平性を保つため、法令に基づき預金、給与、生命保険、不動産などの差し押さえを行います。

納付が困難な場合、放置せず必ず相談を

本人や家族の病気、事業の休廃止、失業などのやむを得ない事情により、市税の納付が困難な場合は、そのまま放置せず必ず税務課収納管理係へ相談してください。

▶ 問い合わせ先 税務課 収納管理係
☎0974-22-1038 (内線2112)

● 目次

- 02 特集
- 08 市からのお知らせ
- 13 図書館だより
- 14 国民年金のお知らせ
- 15 人権・男女共同参画啓発コーナー／ジオパーク広場
- 16 健康だより
- 18 情報ボックス
- 22 ぶんごおおのトピックス
- 26 出場報告
- 27 休日当番医ほか
- 28 キラリ人ほか

● 市役所、支所電話番号、開庁時間

市役所	☎ 0974-22-1001
清川支所	☎ 0974-35-2111
緒方支所	☎ 0974-42-2111
朝地支所	☎ 0974-72-1111
大野支所	☎ 0974-34-2301
千歳支所	☎ 0974-37-2111
犬飼支所	☎ 097-578-1111

☎は市内無料電話(9発信)をご利用できます。

開庁時間 月～金 8時30分～17時
(祝日・休日・年末年始除く)

市ホームページはこちら→



● まちのうごき

人口	32,874人 (-36人)
男	15,392人 (-13人)
女	17,482人 (-23人)
世帯数	15,705世帯 (-1世帯)

令和5年10月31日現在()内は前月比

● 納税等のご案内

固定資産税、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料、保育料(幼稚園・保育所・認定こども園)、給食費、住宅等使用料、水道料金、農業集落排水施設使用料、下水道使用料、浄化槽使用料、養護老人ホーム入所負担金、市営駐車場使用料、市有地貸付料、ケーブルテレビ使用料

納期限(口座振替日) 12月25日(月)
[一部料金等の納期限は1月4日(木)]
※ケーブルテレビ使用料 12月26日(火)



清掃センター

12月の日曜開場日と家庭ごみ臨時収集日をお知らせします



12月の日曜開場日と年末特別開場日

日曜開場 12月10日(日)

9時～12時／13時～16時

年末特別開場 12月29日(金)

9時～12時／13時～16時

※事業所のごみは持ち込みできません。

※毎年、年末はごみの持ち込みをされる方が多く大変混雑するため、搬入に時間がかかり皆さまに大変ご迷惑をお掛けしています。できるだけ、平日に持ち込んでいただきますよう、ご協力をお願いします。

▶問い合わせ先 市清掃センター ☎0974-22-4733

年末の可燃ごみ

プラスチックの臨時収集日

◆12月28日(木) 木曜日コース

◆12月29日(金) 金曜日コース



12月30日(土)～1月3日(水)は、ごみの持ち込みはできません。

詳しくは、令和5年度ごみ・し尿等収集計画表をご覧ください。

詳しくは、令和5年度ごみ・し尿等収集計画表をご覧ください。



12月3日～9日は障がい者週間です



「障がい者週間」は、障がい者福祉に関心と理解を深めてもらうとともに障がいのある人が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として、平成16年6月に障害者基本法で定められました。

障がいのある人への理解と配慮の輪を広げましょう。

ヘルプマークを見かけたら

「ヘルプマーク」(赤色)は、援助や配慮を必要としていることを周囲の人に知らせるマークです。このマークをつけている人が困っているようであれば声をかけるなど思いやりのある行動をお願いします。



▲ヘルプマーク

支援を必要とする方にヘルプマークを一人につき一つ無償配布しています。

配布場所 ◆社会福祉課 (市役所1階)

◆各支所

相談機関をご利用ください

市では、障がい福祉に関する相談窓口を設けています。お気軽にご利用ください。

◆相談支援事業所 (市委託)

相談支援事業所は、障がいのある人や家族のための相談機関です。障がいのある人の日常生活や、日中の過ごし方等で困っていることなど、さまざまな相談に応じます。必要に応じ関係機関と連携をとり、福祉サービスの利用につなげる等の支援を行います。

相談支援事業所一覧

・サポートセンターサライ (三重町本城2054)

☎0974-22-1041

・相談支援事業所プラス (犬飼町田原1416-1)

☎097-578-1500

◆身体障がい者相談員・知的障がい者相談員

市の委託を受けて身近な地域の相談員として活動しています。相談員に相談をご希望の場合は、社会福祉課へご連絡ください。

▶問い合わせ先 社会福祉課 障がい支援係 ☎0974-22-3083 (内線2156)



一人暮らしの高齢者の皆さまへ

簡単な操作で連絡できる緊急通報装置を貸し出します



市では、一人暮らしの高齢者に簡単な操作で連絡ができる緊急通報装置をお貸ししています。利用者が「緊急ボタン」を押すと、24時間対応のコールセンターにつながり、あらかじめ登録された支援者に連絡し確認要請を行います。状況に応じて、救急車の手配をコールセンターから行います。

対象者

おおむね65歳以上の一人暮らし高齢者等

利用料 月額1,498円

支援員の決定 申請時に、緊急に駆けつけることができる近所の人、親戚、知人等を支援員として2人以上決める必要があります。



▶問い合わせ先 高齢者福祉課 いきいき高齢者係 ☎0974-22-1048 (内線2173)



子育て経験のある皆さま、子育て支援を行いたい意欲のある皆さまへ

家庭訪問型子育て支援「ホームスタート」ビジター養成講座を開催します

家庭訪問型の子育て支援（ホームスタート）にご協力いただける方を募集します。講座は無料で、どなたでも参加できます。あなたの子育て経験を地域の子育て支援に生かしませんか？

参加対象 ◆全日程、受講できる方
◆市での訪問活動に参加できる方

募集期限 令和6年1月12日(金)まで

【ホームスタートとは】

研修を受けたホームビジター（訪問ボランティア）が、6歳以下の子どもがいるご家庭に、無料で訪問します。話し相手になったり、一緒に出かけたりすることで、親自身の気持ちが元気になる子育て支援です。全国100以上の地域で、子どもを育む温かなつながりが生まれています。

▶申し込み先 ホームスタート・やしの実（すがおこども園） ☎0974-22-3003

日時	会場名	講座内容・講師
1月15日(月) 9時30分～15時30分	市役所2階 視聴覚室	■オリエンテーション ■ホームスタートの内容、意義を学ぶ ホームスタート・やしの実 オーガナイザー おおいたホームスタート推進連絡会議会長 土谷 修さん
1月16日(火) 9時30分～15時30分	市役所2階 視聴覚室	■家庭とは何か、親とは何か ■子どもの理解 東九州短期大学名誉教授 松田 順子さん
1月23日(火) 10時～16時	市役所2階 第1会議室	■傾聴の意義と方法 ※午前の部:公開講座 Healing forest 代表 社会福祉士 明石 二郎さん
1月25日(木) 9時30分～16時	市役所2階 第1会議室	■家庭で活動するうえでのポイント ■ホームビジターの実務 ホームスタート・やしの実 オーガナイザー おおいたホームスタート推進連絡会議会長 土谷 修さん
1月30日(火) 10時～15時30分	市役所2階 第1会議室	■問題や悩みのある家庭への理解 大分県発達障がい者支援 専門員の会 会長 相本 雄一郎さん ■地域の子育て支援の実務と連携 豊後大野市保健師 山口 真弓さん
2月2日(金) 10時～16時	市役所2階 第1会議室	■家庭の中で活動する ～傾聴と協働の実際～ ホームスタート・にじのひろば オーガナイザー ホームスタート・ジャパン認定講師 村田 広子さん
2月6日(火) 10時～15時30分	市役所2階 第1会議室	■自閉症・発達障がい支援等関連講座 ※午前の部:公開講座 大分県自閉症協会 親の会代表 平野 昌美さん 保育所等訪問支援たなまき児童発達支援管理責任者 越智 芳子さん
2月9日(金) 9時30分～15時30分	市役所2階 視聴覚室	■シェアリング・終了テスト ■修了式、交流会、個別面談 ホームスタート・やしの実 オーガナイザー

▶問い合わせ先 子育て支援課 こども支援係 ☎0974-22-1047 (内線2138)



令和6年4月に新小学1年生・新中学1年生になる子どもがいるご家庭の皆さまへ 経済的に困窮されている家庭に入学準備金を支給します



次の認定要件に該当する方に、新入学学用品費（入学準備金）を入学前に支給します。

認定要件

次の(1)～(3)の全てに該当する方

- (1)市内に居住している方（令和6年3月31日以前に市外に転出する方を除く）
- (2)令和6年4月に豊後大野市立の小・中学校に入学予定の方
- (3)生活保護を受けていないが、生活保護に準じる程度に経済的に困窮している方

申請の流れ

◆新小学1年生の場合

申請書類は学校教育課から新小学1年生になる子どもがいる家庭に送付しています。申請書は次のいずれかへ提出してください。

[提出先] 学校教育課（市役所2階）／各支所
4月に入学予定の豊後大野市立小学校

◆新中学1年生の場合

申請書類は各学校を通じて配布します。申請書は、現在通われている小学校へ提出してください。

申請期限 12月18日(月)

その他

- (1)申請書類の審査結果は2月中旬までに学校教育課から送付します。
- (2)新入学学用品費以外の就学援助費の申請書類は、2月以降に各学校を通じて配布します。申請書類は、市ホームページからもダウンロードできます。

▶問い合わせ先 学校教育課 学校教育係 ☎0974-22-1143（内線2210）



エイトピアおおの「大・小ホール」は改修工事に伴い利用を停止します



豊後大野市総合文化センター「エイトピアおおの」では、令和6年1月から7月までの間、老朽化した大ホール・小ホールの舞台照明、音響設備等の改修工事を行います。

工事期間は、大ホール・小ホールに限り利用できない期間が発生します。予約に関する不明な点などは、エイトピアおおの（☎0974-22-8000）へお問い合わせください。

利用停止期間（予定）

◆大ホール

令和6年1月22日(月)～5月31日(金)

◆小ホール

令和6年5月1日(水)～7月31日(水)

※利用停止期間は予定ですので、諸事情により変わることがあります。



ホール以外の施設は引き続き利用可能です

ホール以外の施設は工事期間中も利用可能ですので、引き続きご利用ください。

※工事期間は、館内に工事関係者の出入りや、搬入や搬出の作業が行われますが、安全には万全の対策を講じ、利用の妨げにならないよう注意します。

▶問い合わせ先 まちづくり推進課 文化芸術振興係 ☎0974-22-1042（内線2412）



自治会管理の蛍光灯型防犯灯をLED防犯灯にしませんか



各自治会で管理している蛍光灯型防犯灯をLED防犯灯に取り替える自治会に対し、LED灯具を給付しています。

LED灯具の給付は平成26年度から実施してきましたが今年度までで終了しますので、お住まいの自治会でまだ蛍光灯型防犯灯を使用している場合は、自治会で協議のうえ、ぜひ給付事業を活用してください。申請や給付要件など詳しくは、防災危機管理室または各支所へお問い合わせください。

給付申請者 各自治会

申請時の注意点 申請された自治会は3月末までに工事を終え、実績報告を提出する必要がありますので、お早めに申請してください。

LED防犯灯は、消費電力が少なく、約10年間の長寿命なので、毎月の電気料金と交換費用の軽減が見込めますよ



▶問い合わせ先 総務課 防災危機管理室 ☎0974-22-1061 (内線2411)



事業者の皆さまへ

入札参加資格審査の申請書を受け付けています

令和6・7年度工事等競争入札

参加資格審査申請書を提出する事業者の方

受付期間

12月1日(金)～令和6年2月29日(木)

有効期限 令和8年3月31日まで



令和6年度建設コンサルタント等競争入札

参加資格審査申請書を提出する事業者の方

受付期間 令和6年2月1日(木)～29日(木)

有効期限 令和7年3月31日まで



共通する内容

提出方法 次のいずれかの方法で提出

①財政課契約検査室へ直接持ち込む場合

8時30分～17時(土・日・祝日除く)

②郵送の場合 最終日消印有効

③信書便の場合 最終日必着

注意事項

◆詳細は市ホームページに掲載しています。

◆大分県への申請を済ませてから申請してください。

▶問い合わせ先 財政課 契約検査室

☎0974-22-1170 (内線2431・2432)



自動販売機設置事業者を公募します



市有財産の有効活用を図るため、自動販売機の設置事業者を一般競争入札で公募します。

入札参加申込期間

12月4日(月)～15日(金)

8時30分～17時(土・日を除く)

申請用紙は、財政課管財係(市役所4階)で取得するか、市ホームページからダウンロードし、財政課管財係へ提出してください。

入札日 12月21日(木)10時

入札場所 市役所4階入札室

設置自動販売機の種類 清涼飲料水の自動販売機

募集台数 3台

設置期間

◆2台 令和6年2月1日～令和8年3月31日(2年2か月)

◆1台 令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年間)

▶問い合わせ先 財政課 管財係

☎0974-22-1003 (内線2429)



地域農業の将来をみんなで考えよう
「地域計画」の策定に向け、取り組みを進めています



本市では地域計画の策定に向け、地域ごとに話し合い（座談会）を開催します。

話し合いの区域や日程は地域ごとの関係者に順次お知らせします。策定のためには地域の皆さまの協力が不可欠です。話し合いへの積極的な参加にご協力ください。

地域計画で決めること

◆地域農業の将来の目指す姿とそれを実現するための方針を決めます

◆目標地図を作成します

おおむね10年後を見据え「誰がどの農地を耕作するか」を色分けし地図化します。現在の耕作者が耕作をやめる時や、できなくなった時に、農地の新たな引受先を探しやすくするために作成します。



地域計画とは

農業者の減少や高齢化により、使われない農地が増えることが懸念されています。「地域計画」は農地が利用されやすくなるように、また次の世代に着実に引き継いでいくために、地域の話し合いに基づきまとめる計画です。

これまであった「人・農地プラン」が、「地域計画」として法律で定められ、令和7年3月末までに策定します。

▶問い合わせ先 農業振興課 担い手支援係 ☎0974-22-1054 (内線2317)

図書館カレンダー

12月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						



← 図書館
ホームページ
はこちら

【開館時間】

火～金 10時～18時
土・日 10時～17時

☐は休館日です

令和5年12月

図書館だより

豊後大野市図書館

☎0974-22-7733

マスコットキャラクター
ふんごおの ふっくろう



～図書館イベントのお知らせ～

おりがみ教室

12/14(木)

10時10分～12時

対象 大人

参加費 300円 講師 甲斐 清子さん

来年の干支「竜」を折ります！

※現在、申し込み受け付け中です。

クリスマスおはなし会

12/24(日)

10時30分～

11時30分

対象 幼児～小学生

出演 パペットキッズ ※参加無料

クリスマスにちなんだ楽しいおはなし会です！

申込開始日 12月2日(土)10時から

年末年始 休館のお知らせ

休館期間 12月28日(木)～1月4日(木)

新年は、1月5日から開館します。休館中、本の返却は「ブックポスト」をご利用ください。CD、大型絵本・紙芝居、他館から取り寄せた本は破損のおそれがあるため、開館後カウンターに返却をお願いします。

図書館では年末年始におすすめの本を展示しています。普段は忙しくて本を読む時間がない方も、年末年始はゆっくり読書を楽しんでみませんか？



イベントの詳細は、ホームページをご覧ください。 詳細はこちら➡



公営住宅の入居者を募集します

大分県住宅供給公社のホームページで詳細を公開しています。



公営住宅の入居者を募集します。入居を希望される方は、所定の手続きが必要です。

収入基準や同居家族の有無などの入居条件がありますので、事前にご相談ください。

◆県営住宅

【随時募集分】

・もみじヶ丘住宅 ・上津尾住宅 ・河島住宅

▶募集期間 随時募集中

土・日・祝日は除く、8時30分～17時

※随時募集中のため最新情報をご確認ください。

◆市営住宅

・菅尾住宅 ・柳井田住宅 ・朝地住宅
・もみじヶ丘住宅 ・久原住宅

◆特公賃・まちづくり促進住宅

・東宮住宅 ・牧口住宅 ・そよかぜ田園住宅
・フォレストおがた ・妙見住宅
・さわやか団地千歳住宅

▶募集期間 12月1日(金)～11日(月)

土・日・祝日は除く、8時30分～17時

※次回、1月は令和6年1月4日(木)～15日(月)

▶問い合わせ先 豊後大野・公営住宅管理センター（豊後大野総合庁舎 3階） ☎ 0974-24-0366

国民年金のお知らせ

年金生活者支援給付金の請求はお済みですか

年金生活者支援給付金は、収入が一定基準以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

支給要件

◆老齢基礎年金を受給中で、次の要件を全て満たす方

●65歳以上であること／●世帯全員が市町村民税非課税であること／●年金収入額その他所得額の合計が約88万円以下であること

◆障害基礎年金または遺族基礎年金を受給中で、前年の所得が約472万円以下の方

請求手続き 請求書の提出が必要です。令和6年1月4日までに請求手続きが完了すれば、令和5年10月からさかのぼって受け取れます。1月5日以降になると、請求した月の翌月分以降からしか支給されません。

◆新たに受け取り対象になる方で未提出の方

日本年金機構から12月初旬に封筒で「年金生活者支援給付金請求書」(ハガキ型)が再送されます。

◆支給要件に該当するか確認できない方 日本年金機構から「年金生活者支援給付金請求書」(A4型)と所得状況届等が10月中に届いています。

◆すでに給付金を受け取っている方 引き続き支給要件を満たしている場合、翌年以降の手続きは原則不要です。支給要件を満たさなくなった場合は給付金は支給されず、日本年金機構から「年金生活者支援給付金 不該当通知書」が届きます。

亡くなられた方の年金手続きはお済みですか

年金受給者が亡くなると、年金を受ける権利がなくなるため「受給権者死亡届(報告書)」の提出が必要です。年金受給者が亡くなったときにまだ受け取っていない年金や、亡くなった日より後に振り込みされた年金のうち、亡くなった月分までの年金は、未支給年金としてその方と生計を同じくしていた遺族が受け取れます。詳しくは、市役所、各支所の国民年金窓口または大分年金事務所にご相談ください。

■12月の大分年金事務所出張相談(完全予約制)

12月12日(火) 市隣保館(大野町)

12月14日(木) 市商工会(三重町)

12月20日(水) 竹田市総合社会福祉センター
いきいき交流センター

相談時間：10時～15時

予約受付：相談会の1か月前から前日までに
大分年金事務所に予約してください。

▶問い合わせ先 大分年金事務所 ☎ 097-552-1211

市民生活課 国保年金係 ☎ 0974-22-1006 (内線 2128)



人権・男女共同参画啓発コーナー

第14回ぶんごおおの癒しのコンサート ～GRAZIE (ありがとう)～



▲昨年の様子

このコンサートは、よりよい男女関係・人間関係(男女共同参画社会)をつくるために必要な、優しい心や思いやりの心を育てようと「ありがとう」をテーマに開催します。

今年もバラエティーに富んだラインアップを用意しましたので、感謝の気持ちを伝えたい人と一緒に、頑張っている自分へのごほうびの時間として、癒やしのひとときをお過ごしください。ご来場をお待ちしています。

日時 12月17日(日)14時～16時50分
(13時30分開場)

場所 エイトピアおおの 大ホール

託児 無料託児サービス希望者は12月8日(金)までに申し込みが必要です。

出演者(音楽の種類)

1. M's Cuore with二胡(ポップス)
2. ラ・ヴォーチェ(クラシック)
3. 宮田ピアノトリオ(ジャズ)
4. SIZE(フォーク・ポップス)
5. 三重総合高校吹奏楽部(吹奏楽)

入場料 無料

特典

- ①先着若干名の方に絵手紙をプレゼント
- ②来場者を対象に抽選でプレゼント

主催 豊後大野市・ぶんごおおの癒しのコンサート実行委員会

▶問い合わせ先 人権・部落差別解消推進課 男女共同参画係 ☎0974-22-1039(内線 2491)



ジオパーク広場

「ガイド養成講座」受講生募集

本市に訪れるお客さまにジオパークを案内するガイドの養成講座を開講します。

講座日程

- ◆座学 令和6年1月13日(土)～3月2日(土)
毎週土曜日13時30分～16時45分
- ◆現地 1月28日(日)、2月18日(日)
- ◆ガイド実践 3月9日(土)

※日程は変わる場合があります。

ガイド認定 各日2コマずつ開講される座学と現地を計14コマ以上受講し、ガイド実践を実施された方(2月25日開催予定のシンポジウム聴講も1コマに数えます)

会場 市中央公民館視聴覚室(市役所2階)
現地等

受講料 無料

募集人員 20人

▶問い合わせ先 商工観光課 ジオパーク推進室 ☎0974-22-4089 (内線 2459)

申込期限 12月27日(水)

申込方法 次のいずれかの方法でお申し込みください。

◆**持ち込み** 商工観光課(市役所4階)各支所
資料館ジオパークミュージアム

◆**FAX** 0974-22-3361

◆**インターネット** 右の二次元コードから申し込み



▲申込書ダウンロード、申し込みはこちら

資料館の名称が

「豊後大野市資料館
ジオパークミュージアム」に

ジオパーク拠点施設である資料館の名称が「豊後大野市資料館ジオパークミュージアム」となりました。



あけあじ糖尿病予防教室を開催

日時 12月21日(木)14時～15時30分
(受付時間13時30分～14時)

場所 保健センター (市役所1階)

内容

「糖尿病の基礎知識と予防について(仮)」

講師

岡本医院おかもと糖尿病・内分泌クリニック

院長 岡本 将英 医師

申込期限 12月14日(木)

※事前に予約が必要です。電話でお申し込みください。

ぜひご参加ください



▶予約・問い合わせ先 市民生活課 健康推進室
☎0974-22-1007 (内線 2144)

こころの健康教室

こころの健康教室を開催します。参加希望者は次のいずれかの方法でお申し込みください。

◆インターネットで申し込み

右の二次元コードを読み取り、応募フォームに入力。

◆電話で申し込み

▶予約・問い合わせ先 市民生活課 健康推進室
☎0974-22-1007 (内線 2144)



▲応募フォーム

「こころの元気は食事が作る！」

～栄養とこころの健康～

日時 令和6年1月18日(木)10時～11時30分

場所 保健センター (市役所1階)

講師 大分県立看護科学大学 精神看護学
すぎもと けいこ
杉本 圭以子 准教授

「気持ちよく眠れていますか？」

～睡眠とこころの健康～

日時 1月23日(火)10時～11時30分

場所 保健センター (市役所1階)

講師 大分県立看護科学大学 精神看護学
かげやま たかゆき
影山 隆之 教授

健康だより

問い合わせ先

市民生活課 健康推進室 ☎0974-22-1007

こころの相談会

※事前予約制、相談無料、秘密は守ります。

対象者 気分の落ち込み・ひきこもり・認知症・依存症等こころの健康について困りごとのある方、またはそのご家族

名称	こころの相談会
日時	12月25日(月) 13時～16時
場所	中央公民館和室 (市役所2階)
対応者	臨床心理士
申・問	◆豊後大野市こころのホットライン ☎0974-22-4655 月・水・金(10時～12時、13時～15時30分) ◆市民生活課 健康推進室 ☎0974-22-1007
名称	精神保健福祉相談
日時	12月14日(木) 14時～16時
場所	豊肥保健所 三重町市場 934-2
対応者	専門医
申・問	豊肥保健所保健師 ☎0974-22-0162

断酒会・ひまわり会

名称	断酒会
日時	12月5日(火)・19日(火)、令和6年1月16日(火) 19時～21時
場所	中央公民館音楽室 (市役所2階)
対象者	アルコールのトラブルでお悩みの方や、「自ら酒を断つ」という生き方を希望する方たちの会です。
名称	ひまわり会
日時	12月3日(日)・令和6年1月7日(日) 9時30分～11時30分
場所	中央公民館応接室 (市役所2階)
対象者	アルコール依存症に悩むご家族の方の会です。初めて参加される方は、市役所へご連絡ください。

すくすくひろば(育児学級)

日時	令和6年1月25日(木) 受付時間9時30分～10時
場所	保健センター (市役所1階)
内容	離乳食について・歯科講話
対象者	生後4～5か月の赤ちゃんとその保護者

※電話で予約をお願いします。

幼児健診

健診内容	1歳6か月児健診	3歳児健診
対象児	令和4年3月28日～5月7日生まれ	令和2年9月24日～10月21日生まれ
実施日	12月14日(木)	12月13日(水)
受付時間	12時30分～12時50分	
場所	保健センター (市役所1階)	

※受診できないときは、健康推進室にご連絡ください。

健康ウォーキングイベント情報

市内で開催される健康ウォーキングイベントを市ホームページに掲載しています。健康づくりのきっかけづくりとして、参加してみませんか。



▲詳細はこちら

12月の集団健診（予約制です）



電話での予約制とし、**健診月の前月から予約電話の受け付けを開始します。**今年度は地区分けはしていません。都合のよい日時・会場をご予約ください。

また、今年度からがん検診の個人負担金を一部改定しました。詳しくは、5月に配布した全戸配布チラシでご確認ください。

◆12月の日程 ◆受付時間 8時～10時30分

◆レディース検診 女性スタッフが対応する女性対象の健診日です。
※託児があります。予約時に「託児希望」とお申し出ください。

月 日	会 場	実施項目
12月10日(日)	市役所	子宮頸がん、乳がん（マンモグラフィ・超音波）、 骨粗しょう症検診 ※バスタオルの準備をお願いします。

▶予約先 市民生活課 集団健診担当 ☎0974-22-1001
電話予約受付時間 8時30分～17時（平日のみ）
「ぶんごおおの健康づくり 10か条」
第10条 年1回は健康診断を受けよう！



市公式動画に健診の流れ「ヘプタゴンの特定健診」を公開しています。ぜひご覧ください。



▲動画はこちら

知っていますか？「アルコール依存症」



アルコール依存症とは、精神的・身体的・社会的に大きな問題が生じて、お酒をやめることのできない病気です。長期間多量に飲酒をすれば誰でもアルコール依存症になる可能性があります。依存症になると、次のような症状がみられます。

精神的な依存

- ・アルコールを飲みたいという強烈な欲求（渴望）がわきおこる
- ・アルコールの量、飲む時間等のコントロールがきかず、節酒ができない
- ・アルコール以外の楽しみを無視するなど

身体的な依存

- ・アルコールが体から切れてくると、手指のふるえや発汗などの離脱症状が出現する
- ・以前と比べて酔うために必要な酒量が増えるなど

（厚生労働省 生活習慣病予防のための健康情報サイトから）

◆アルコール依存症は、専門の医療機関での治療が必要です

アルコール依存症は誤解の多い病気でもあります。本人の意思が弱いから、アルコールを飲み続けるのではありません。アルコールを過剰に摂取した結果、脳の機能に異常がおこり、自分では飲酒量をコントロールできなくなる「病気」です。

アルコール依存症は、専門の医療機関での治療が必要です。

大分県内の依存症専門医療機関

- ・大分丘の上病院(大分市大字竹中1403)
☎097-597-3660
- ・仲宗根病院(大分市大字小野鶴1353)
☎097-541-1040
- ・帆秋病院(大分市大字大分4772-2)
☎097-543-2366
- ・大分友愛病院(日田市大字上野1-1)
☎0973-23-5151

（大分県ホームページから）

情報報

ボックス



「お知らせ」「募集」「相談」など、暮らしに役立つ情報をお届けします

ヘフタゴン

☎…問い合わせ先 ☎…電話番号
☎…申し込み先 ☎…ファクス

掲載内容が変更される場合があります。詳しくは、お問い合わせ先にご確認ください。

お知らせ

消費税のインボイス制度説明会

10月1日からインボイス制度が実施されました。引き続き制度の説明会を開催します。ぜひご参加ください。説明後、事業実態をお聞きし、登録要否の判断をサポートします。

▼日程 12月20日(水)

▼場所 三重税務署 2階会議室 (三重町市場1225・9)

▼内容 ◆インボイス制度説明会 15時～16時 / ◆登録要否相談会 16時～17時

▼定員 20人

▼注意事項 要事前予約

e-Taxによる登録申請をご希望の参加者は、次の3点をお持ちください。①スマートフォン ②マイナンバーカード・暗証番号 ③利用者識別番号・暗証番号が分かるもの

▼その他 インボイス制度および軽減税率制度に関する一般的な相談は、フリーダイヤル0120-205-553(土・日・祝日除く9時～17時)で受け付けています。

◆「国税相談専用ダイヤル」を利用開始しています

国税相談は、国税庁ホームページのチャットボットやタックスアンサーをご利用ください。国税庁ホームページで解決しない場合は、

便利な「国税相談専用ダイヤル」(0570-0015901)をご利用ください。税務署での直接相談を希望される場合は、事前予約をお願いします。

☎三重税務署
☎0974-22-1015
※自動音声案内

12月1日は「世界エイズデー」です

今年のテーマは「あなたが変わればエイズのイメージが変わる。UPDATE エン」です。治療法が進歩し、早期発見、早期治療することで、HIVに感染していない人と同等の生活を送ることが期待できます。HIVに感染しているかどうかは、検査をしないと分かりません。この機会にHIV検査を受けてみませんか。

※詳しくは、豊肥保健所ホームページをご覧ください。

▼日時 第2・4水曜日の9～11時にHIV検査を実施しています。

▼場所 豊肥保健所

▼内容 ◆無料、匿名で受けることができます。(事前

予約制) ◆梅毒・クラミジア・B型肝炎・C型肝炎の同時検査可能 ◆検査にかかる時間は1時間程度です。

☎豊肥保健所 地域保健課 保健師
☎0974-22-0162

ハローワーク(公共職業安定所)からのお知らせ

ハローワーク豊後大野では、お仕事探しのお手伝いとして、さまざまな支援メニューをご用意しています。国の機関だから無料です。お気軽にご相談ください。

①職業相談(仕事探しのアドバイスや求人情報提供) ②職業紹介(応募したい求人が見つかった場合、会社に紹介の連絡) ③応募書類のアドバイス(履歴書や職務経歴書の書き方や添削) ④面接対策(面接時の対応相談や面接練習[予約制]) ⑤就職支援セミナー(就職活動の進め方、自己理解、応募書類の書き方、面接での自己アピール等のセミナー) ⑥職業訓練(再就職に必要な知識、技能、資格等を身に付ける職業訓練の相談)

家族葬邸宅 大分滝尾 広告

2024年1月OPEN 予定

JR滝尾駅・広瀬橋近く、ファミリーマート津守店さんとなり

大の葬祭 お問い合わせ ☎0120-33-2801

お葬式は メメント・モリで 広告

ご遺族にも故人にも優しいメメント・モリ

- ・事前相談(無料)で悔いのないお葬儀をしませんか
- ・故人様・ご遺族様など皆様に寄り添ったご葬儀を提案させて頂きます

株式会社 メメント・モリ 豊後大野市三重町市場1279番地 ☎(0974) 22-4444

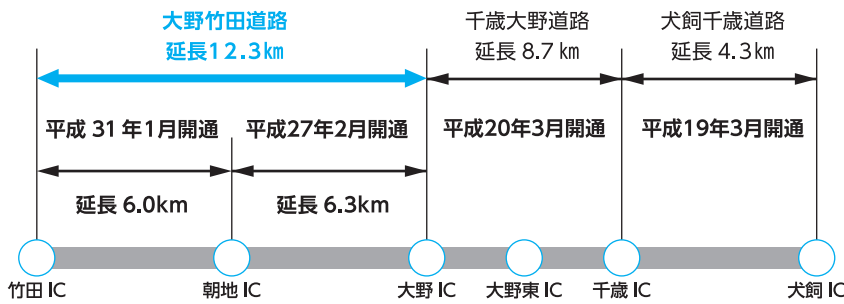
⑦カウンセリング(臨床心理士が仕事や就職活動の悩み相談) ⑧ネットで求職申し込み(ハローワークインターネットサービス)
<https://www.hellowork.nhlw.go.jp>
 圃ハローワーク豊後大野
 ☎0974-22-8609

国道57号 大野竹田道路 開通 5年後のストック効果

大野竹田道路は中九州横断道路の一部で延長12・3kmの自動車専用道路です。国土交通省で整備しています。本道路が平成31年1月に開通しておよそ5年が経過し、沿線での物流や地域活性化の支援など、ストック効果が現れていますのでお知らせします。

▼ストック効果

- ◆竹田市産夏秋トマト、関東・東海へ進出(整備前最遠出荷先・関西)
- ◆死傷事故件数は整備前と比べ約9割減少
- ◆災害時に代替路として機能し、災害に強い道路ネットワークを構築(旧国道57号通行止め時に、中九州道が迂回路として活躍)



詳しくは、二次元コードを読み取り、国土交通省の記者発表資料をご確認ください。
 ※ストック効果とは、整備された社会資本が機能することで継続的・中長期的に得られる効果。
 圃国土交通省
 佐伯河川国道事務所
 ☎0972-22-1880



1日農業バイト「ニデイワーク」を活用してみませんか

1日農業バイト「ニデイワーク」は、人手を求める生産者と仕事を探す求職者をマッチングするスマートフォンアプリです。現在の利用料は無料です。新たな農業の働き方として活用してみませんか。利用条件など詳しくは、JAおおいたホームページをご覧ください。
 圃JAおおいた本店
 営農支援課
 ☎097-544-1136

募集

大分県立盲学校 高等部入学者を募集

- ▼募集対象 視覚に障がいがある方(両目の矯正視力がおおむね0・3未満の方) ※年齢は問いません。
- ▼募集学科 ①本科普通科(中学校卒業の方) ②大学進学・専攻科進学・就職等を目指します。
- ◆単一障がい学級8人

- ◆重複障がい学級6人
- ②専攻科(高校卒業以上の方)

- ◆保健医療科8人 ※あんまマッサージ指圧師国家資格を目指す学科
- ◆理療科8人 ※あんま師・はり師・きゆう師国家資格を目指す学科
- ▼出願期間 令和6年2月13日(火)～19日(月)
- ※出願書類は盲学校で12月4日(月)から配布。
- ▼面接・適性検査 令和6年2月28日(水)
- ▼学力検査 令和6年3月5日(火)
- ※詳細は大分県立盲学校のホームページを確認またはお問い合わせください。
- 圃大分県立盲学校
☎097-532-2638

講習会の開催

- ◆ガス溶接技能講習
- ▼日時 令和6年1月30日(火)～31日(水) 8時50分～17時
- ▼場所 大分県立農業大学校
- ▼受講料 1万5180円(テキスト代込み)
- ▼定員 20人

通販スタッフ募集中! ☎0974-22-5852
 人事担当：嶋一恵まで
 お仕事：パソコンを使った事務作業、倉庫での出荷作業など。
 東京、大阪等全国6か所の直営店あり
 ミリタリーショップの本社通販部で働いてみませんか?
株式会社 デジスト
 本社通販部 土日祝休 8:30～17:30
 豊後大野市三重町内山153-12 パート、バイト、正社員募集中!
 E-mail: info@repmart.jp お気軽にお問い合わせください。 **広告**

エイトピアおおの「利用者意見交換会」参加者募集

- ◆日時：2024年1月16日(火) 17:00～
- ◆内容：エイトピアおおのをご利用されているお客様や市民の皆様より直接ご意見をお伺いし、開催するイベントも含めたより良い会館運営を目指すことを目的として「利用者意見交換会」を開催いたします。ぜひ皆様の声をお聞かせください。
- ◆会場：総合文化センター エイトピアおおの 2階 第1会議室

■お問い合わせ先：豊後大野市総合文化センター
エイトピアおおの ☎0974-22-8000 広告

※一人につき修了証発送手数料500円が必要。詳細は大分県労働基準協会ホームページをご覧ください。

申園(社)大分県労働基準協会 豊後大野支部
☎0974-26-4115
FAX0974-26-4146

大分県立聾学校 幼稚部入学者を募集

▼募集対象

◆両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上の方のうち、補聴器等の使用によっても通常の話し声を解することが不可能または著しく困難な方

◆平成30年4月2日から令和3年4月1日までに生まれた幼児で、大分県内に在住する方

▼出願関係書類の交付
12月11日から大分県立聾学校事務室で交付。交付時間は、9時～16時。(土・日・祝日を除く)／聾学校ホームページから様式ダウンロード可

▼出願手続き

①出願書類の受付期間
令和6年1月10日(水)～

31日(水) 平日9～16時

②出願書類の提出先
受付期間内に所定の入学願書・調査票に必要事項を記入のうえ、大分県立聾学校事務室に提出してください。郵送の場合は「書留」でお願いします。

〒870-0026
大分市金池町3丁目1-60
大分県立聾学校長 宛

▼入学希望者面接

入学希望者には、2月下旬に面接を行います。

☎097-538-6661
FAX097-538-6665

ぶんごる・つながるスマホ教室開催!

スマートフォンを使った高齢者のつながりづくりや見守り活動を応援するため、地域の集いの場を対象にスマホ教室を開催します。

▼対象 サロンや体操教室等地域の集いの場の参加者(5～10人)

▼場所 各町や区の公民館

▼内容 スマホの基本操作、LINEの使い方、便利な機能など(最大2時間)

※スマホの貸し出しもありません。

▼講師 大分県地域デジタル活用支援員
▼費用 無料

▼申込方法 市社会福祉協議会へお申し込みください。

◆スマホサポーターを募集しています

▼対象 市内在住の高校生以上で、LINEが少し使える程度の方

▼活動内容 スマホ教室のお手伝い

▼申込方法 市社会福祉協議会へ電話または次の二次元コードを読み取りお申し込みください。

☎0974-22-6677

相談

出張労働相談

労働者や事業主、フリーランスからの労働問題に関するトラブル・悩み相談を弁護士、労働基準監督官等がお受けします。(相談無料・秘密厳守・予約不要)

▼日時 12月21日(木)13時30分

～15時30分

▼場所 市中央公民館視聴覚室(市役所2階)

▼相談内容 労働問題全般に関すること

▼相談方法 来場または電話相談

※電話相談はフリーダイヤル0120-601-540

(スマホ・携帯からは☎097-532-3040)

大分県労政・相談情報センター(大分県雇用労働政策課内)

☎097-532-3040

無料一人権特設なんでも相談所「開設

心配ごと、困っていることがあれば、気軽に相談してください。相談は無料です。※秘密は固く守られます。

▼日時・場所

◆12月4日(月)清川支所 ◆12月5日(火)市中央公民館(市役所2階) ◆12月6日(水)隣保館、犬飼支所

▼相談時間 10時～15時

▼相談員 人権擁護委員

大分地方方法務局竹田支局

☎0974-621-2315

終活・相続無料相談会

▼日時 12月19日(火)13時～15時

▼場所 市中央公民館(市役所2階)

▼内容 遺言書・認知症対策・成年後見・家族信託・遺産分割・生前整理・不動産処分、活用・住宅確保要

配慮者支援など終活、相続居住支援に関することなら何でもご相談ください。

何でもご相談ください。

大分県NPO終活支援ネットワーク

☎080-1273-2139

九州電力からオール電化に関するご案内

オール電化に変えるなら今です!キャンペーン実施中
(2023年10月1日～2024年2月29日)

《無料》IH体験講座!参加者募集

※ガスで調理中のお客さま限定イベント

12/22(金)23+

時間: 10:00～12:00
定員: 各日5名程度(応募多数は抽選)
場所: 九電ネクスト株三重営業所
申込締切: 12月14日(木)
※当社都合により中止することもあります

九州電力業務委託先 九電ネクスト株 三重営業所

0974-22-7256 (平日の9時～17時) 広告

IHの体験調理でクリスマスイベント準備!
(menu) ・ハーブチキン ・ポテトチップス ・パン ・スコップケーキ ・ごろっと玉ねぎスープ

キャリア教育で
子どもたちの
未来づくり

地域とともにあるヘプタゴン教育（豊後大野市の教育）
三重中3年生「ふるさとの未来を考えよう」



10月24日、三重中学校3年生は、郷土学（ふるさと学習）や進路学習の一環として「ふるさとの未来を考えよう」という学習に取り組みました。外から見た豊後大野の魅力という視点で、市内に移住された6人の方々を学校に招き、お話を聞きました。

学習のねらい ①市の良さを再発見したり、課題を明らかにしたりする中で、市の将来を考える。

②自分はどうのように生きるのか、市にどのように貢献していくのか等、自分の将来も考え、今後の進路選択に生かす。

◆お招きした講師

- 地域おこし協力隊 小加部 玲菜さん
- ピーマン栽培 平井 聡さん
- ランゲージコーディネーター 浅野 順子さん
- ロジキよかわ 江副 雄貴さん
- キッチンウスタ 臼田 成美さん
- ジオパーク専門員 吉岡 敏和さん



【生徒の感想】

◆「豊後大野市は、個人の店が多いから、それぞれの良さが出る」と聞き、確かにそうだと思います。◆農業を始めるに当たって市から農業施設・機材に補助があると聞き、豊後大野の良い点だと思います。◆豊後大野は人が温かく、自然と近くにいいところが良いところだと思えるようになりました。◆ビジネスにチャレンジするには地方のほうが良いと知り、思い切ってチャレンジすることが大切と思いました。◆何もないところが貴重と分かり、豊後大野を活性化させようというより、今の自然を守ることで貢献したいです。◆もっともっと豊後大野のことを発信し、たくさんの縁もゆかりもない人が、豊後大野のことを知ってほしいです。◆出会ったものからいろんな事を考え行動につなげていく、決断力と行動力にあふれた人になりたいです。

豊後大野市子育て世代包括支援センター

ましまし☆ 掲示板

出張きらきら相談 1月15日(月)
10時30分～11時30分

場所 「子育てひろばルンるん」
(大野町：おおのルンビニ子ども園内)
保健師・臨床心理士が子育て相談に応じます。
問い合わせは子育て相談専用ダイヤルまで。

子育て相談専用ダイヤル ☎ 0974-22-1021

子育て支援センターで遊ぼう

対象 就学前の子ども、保護者
子育て中の親子が遊び、交流、育児相談ができる場所です。

各子育て支援センターの情報はこちら



令和6年度教育・保育施設入所受け付け中です！

市内の教育・保育施設（認定こども園・保育所・幼稚園・事業所内保育所）の利用を希望されるお子さんの入所受け付けを開始しています。施設によって手続きが異なりますので、確認のうえお申し込みください。

受付期間 12月1日(金)～15日(金)

8時30分～17時 ※土・日を除く

受付場所

- ◆市内の教育・保育施設
- ◆学校教育課（公立幼稚園）
- ◆子育て支援課（認定こども園・保育所・事業所内保育所）
- ◆各支所



詳しくは、市ホームページ「令和6年度 教育・保育施設等入所手續のご案内」をご覧ください。



求人情報

ハローワーク豊後大野（11月14日現在） 黒字▶フルタイム 青字▶パートタイム

- ①木質バイオマスチップ製造17～33万円
- ②看板のデザイン及び制作18～25万円
- ③歯科受付19～20万円
- ④生コン運転手17～22万円
- ⑤農業（健康食品原材料の生産）15～21万円
- ⑥土木作業員20～27万円
- ⑦税理士補助16～20万円
- ⑧建設事務15～18万円
- ⑨介護職員17～23万円
- ⑩職業支援員21～24万円
- ⑪調理員900～950円
- ⑫歯科衛生士1,300～1,800円
- ⑬製造スタッフ900円
- ⑭看護助手950～1,050円
- ⑮販売員900円

※この求人情報には、掲載後に採用・内定などで取り消された求人や求人内容が変更された求人もありますのでご了承ください。応募にはハローワークの紹介状が必要となります。お気軽におたずねください。また、インターネットでもお仕事を探すことができます。

URL <https://www.hellowork.mhlw.go.jp/index.html>

問い合わせ先 ハローワーク豊後大野 ☎0974-22-8609

10月16日

祝100歳
はだのやすふみ まえだ
羽田野保文さん(千歳町前田)

保文さんは、同地区出身で、炭焼き、シイタケ、ぶどう、コメ等の専門農家を営みながら子ども3人を育てました。毎日の晩酌では日本酒を好み、川ガニ捕りやハエ釣りなど、川の魚捕りを趣味にしていたそう。「皆さんに迷惑をかけないように、まだまだ頑張ります」と100歳になった感想を話しました。



▲羽田野保文さん

11月4日

祝100歳
さとうまつみ いたいご
佐藤松視さん(朝地町板井迫)

松視さんは同地区出身で、コメ、畜産、シイタケ等の専門農家を営みながら子ども4人を育てました。長寿の秘訣は、好き嫌いなく何でも食べて運動をしてきたこと。毎日の散歩を日課とし、90歳近くまでグラウンドゴルフを楽しみ、書道や日記は90歳を超えても続けていたそうです。



▲佐藤松視さん

10月16日

企業版ふるさと納税を
活用し寄附

株式会社建設コンサルタントサニー（大塚浩憲代表取締役社長）から市へ企業版ふるさと納税として100万円が寄附されました。大塚社長が「皆さんのために役立ててください」とあいさつ。寄附金は市の発展のため有効に活用させていただきます。



▲寄附する大塚社長

10月10日

豊後大野市感謝状贈呈式

第70回全国乾椎茸品評会で農林水産大臣賞を受賞した小野晋作さん・佳子さん夫妻、三浦千秋さん・佳子さん夫妻に市から感謝状を贈呈。お二人は「今後も精進していきます」「来年に向けて夫婦で頑張ります」と謝辞を述べられました。



▲左から小野夫妻と三浦夫妻

10月10日

豊後大野市感謝状贈呈式

かごしま国体2023のゴルフ競技「成年男子団体」で優勝した後藤大生さん(三重町)に市から感謝状を贈呈しました。感謝状を受け取り、後藤さんが「優勝したときはメンバーと抱き合いました」と謝辞を述べられました。



▲感謝状を手にする後藤さん

10月7日・21日

第84回大分県畜産共進会

上記共進会で、市から各部門に9頭が出品され、次の方が上位入賞されました。(敬称略)

【肉用牛の部】

第3区 最優秀賞2席【ひなた号】安藤康裕(朝地町)

第5区 最優秀賞3席【つるとく78号】羽田野天輝(朝地町)



▲審査の様子【ひなた号】と安藤さん

10月16日

農政施策に関する要望書を 市長へ提出

農業委員会は、将来の農政に反映させるため、^{さんのみやけんじ}三宮憲治会長をはじめ、^{みしろただすけ}三代忠佑副会長、^{ひろせまさお}廣瀬正雄農政委員長、^{えとうひでのり}衛藤英教農地委員長、^{はらじりよしなり}原尻吉也促進委員長が市長へ要望書を提出し、令和6年度予算編成に向け、意見や要望を行いました。

特に、資材費、燃料費の高騰に対する支援対策と、農家の高齢化や鳥獣害等で農地の荒廃が進む中、農地集積の在り方などを強く要望しました。要望した主な内容は次のとおりです。

1. 農地対策
 - ◆農地利用最適化の支援策等
2. 農村対策
 - ◆鳥獣害対策の継続的な支援
 - ◆農地の災害復旧工事
3. 担い手対策
 - ◆集落営農のモデル地区の策定等
 - ◆農業塾の開催
 - ◆人材バンク制度の導入



▲要望書を手渡す三宮会長

10月29日

第36回御嶽流神楽大会

「神楽の里」能場公園で上記大会が開催されました。御嶽神楽をはじめ、市内外から六つの神楽座が集い11演目を奉納。3神楽座が三つの舞台上で同じ演目を披露する「出会い神楽」が4年ぶりに行われ、会場に訪れた多くの神楽ファンが、勇壮な舞を楽しんでいました。



▲出会い神楽「平国」

11月2日

豊後大野市戦没者追悼式

戦没者追悼式がエイトピアおおので開催されました。4年ぶりに通常開催し、遺族会の各町代表者を中心に約120人が参列しました。戦没者へ黙とうが捧げられた後、遺族を代表して市遺族会連合会の^{さんだくまお}三田熊夫会長が哀悼のこたばを述べられました。また、^{ひろせしほ}三重中学校1年の廣瀬志穂さんが「戦争について知ったこと、調べたことを伝えていくことが戦争をなくす1歩となると思います」と平和へのメッセージを読み上げました。最後に参列者全員で献花をし、恒久平和と戦没者の冥福を祈りました。



▲遺族代表のこたばを述べる三田会長



▲メッセージを読み上げる廣瀬さん



▲献花する参列者の皆さん

10月21日

第4回サウナ万博

ロジッキよかわでサウナ万博が開催され、県内外から多くのサウナ愛好家が訪れていました。当日は、サウナの本場であるフィンランドの関係者と川野市長のトークショーのほか、サウナ飯の販売やバンド演奏なども行われ、来場者は本市の景色や清流を楽しんでいました。



▲多くの来場者が景色と清流を楽しみました

10月5日

利用者交流スポーツ大会

フレッシュランド恵藤建設で障がい福祉事業所連絡協議会主催の上記大会が4年ぶりに開催されました。「さわやかな汗でつながる 交友の輪」をテーマに188人が参加しスポーツを通じて交流を深めました。



▲大会の様子

10月28日・29日

**OABカップ第7回オレンジ
ボール大分県大会**

別府市で小学3年生以下の選手を対象に上記大会が開催され、本市から豊後大野ジュニア(合同チーム)が出場し、準優勝しました。この経験を生かし、これからも各チームで頑張ってください。



▲準優勝した豊後大野ジュニア

10月14日・15日

**第21回県新人学童野球大会
市予選**

清川総合グラウンドで上記大会が開催され、市内7チームが参加し、スラッガーズが優勝しました。

【大会結果】

優勝 スラッガーズ

準優勝 三重レッドソックス

第3位 大野ファイターズ、千歳野球スポーツ少年団



▲優勝したスラッガーズ

令和5年度 豊後大野市表彰

—永年のご功績をたたえて—
受賞者の皆さま、おめでとうございます



11月3日(文化の日)、市役所で令和5年度豊後大野市表彰式典が行われ、市政の振興に功労のあった個人が表彰されました。川野市長が「今後とも、市民の模範として、地域活性化の一翼を担っていただきますとともに、豊後大野市の発展のため、ますますのご指導を賜りますようお願い申し上げます」と式辞を述べ、表彰状を贈りました。

受賞者を代表して、^{ひらいつねお}平井庸夫さんから謝辞が述べられました。

受賞者の皆さま、誠におめでとうございます。受賞者は次の方々です。(敬称略)

◆**社会福祉保健功勞**

^{やまもとひとみ}山本瞳 (犬飼町)

平井庸夫 (三重町)

^{こまつ}小松なおみ (三重町)

◆**農林業功勞**

^{くどうたえこ}工藤妙子 (大野町)

◆**教育スポーツ功勞**

^{しらいし}白石いつ子 (朝地町)

公民館だより

※公民館、体育施設は「一般社団法人ここからプラス」が管理、運営しています。 ホームページはこちら➔



中央 ☎0974-22-2111 大野 ☎0974-34-2130
清川 ☎0974-35-3039 千歳 ☎0974-37-2069
緒方 ☎0974-42-3161 犬飼 ☎097-578-1281
朝地 ☎0974-72-0048
☎市内無料電話(9発信)をご利用ください

高齢者学級みくに学園レクリエーション大会

10月19日、中央公民館で上記大会が開催され、豊後大野かるた、けん玉、お手玉など、昔なつかしい遊びを体験しました。



▲豊後大野かるたを楽しむ学園生

第1回おがたんピック開催

10月7日、緒方総合運動公園で緒方スポーツ振興会主催の上記大会が開催されました。子どもから子育て世代、高齢者まで全ての世代が一緒に楽しめるスポーツイベントとして、126人が参加しました。



▲グラウンドダーツの様子

第35回犬飼町スポーツ振興会長杯軟式野球大会

10月3日から10月24日までの間、犬飼総合グラウンドで上記大会が開催されました。大会結果は次のとおりです。(敬称略)

優勝 長谷クラブ

準優勝 田嶋サンズ／第3位 OCKブルズ

最優秀選手賞 長島 駿 (長谷クラブ)



▲優勝した長谷クラブ

中央公民館 交通安全体験講座

10月3日、上記講座が開催されました。大分県警察本部の「歩行環境シミュレーター」「クイックアーム」「危険予測体験」の機材を使い、楽しみながら交通安全を学びました。



▲ハンドル操作をして危険予測体験

第2回千歳公民館みんなでチャレンジ教室

10月21日、上記教室が開催され「ベトナム料理」にチャレンジしました。講師は大分県畜産公社のグエン・ティ・ビック・ゴックさんと、サム・ティ・フォンさん。4品作り、料理づくりを通して日本とベトナムの文化の交流もできました。



▲ベトナム料理にチャレンジした皆さん

清川町地域対抗ミニバレーボール大会

10月25日、清川中学校屋内運動場で上記大会が開催され、7チーム70人が参加しました。大会結果は次のとおりです。

優勝 砂田Bチーム

準優勝 砂田Aチーム／第3位 駅前チーム



▲優勝した砂田Bチーム

全国大会等出場報告

各分野で優秀な成績を収め、九州大会、西日本大会、全国大会に出場される皆さんを紹介します(敬称略)

11月9日～
広島県

第29回日本グランドシニアゴルフ
選手権競技

きとう けんいち
佐藤 憲一
(朝地町)



▲ベスト 10 入りを目指します！

11月12日～
熊本県

第45回九州ゲートボール大会兼第
38回(公財)日本ゲートボール連合杯
九州地域ゲートボール選手権大会

ぼたん桜チーム
(大野町)



▲市の宣伝も兼ねて頑張ります！

みんなのひろば



市民の皆さんが行う活動の参加者・会員募集、またイベントの周知など、いろいろな情報を掲載します(営利・個人的なものなどは掲載できません)。皆さんからの情報をお待ちしています(誌面の都合で掲載できないこともありますので、ご了承ください)。2月号締切:1月4日/3月号締切:2月1日

▶問い合わせ先

〒879-7198

豊後大野市三重町市場 1200

豊後大野市役所総務課 広報広聴係

☎0974-22-1166 (内線 2472)

12月 神楽会館一般公演

- ◆日程 12月17日(日)
- ◆開場時間 11時30分
- ◆公演時間 12時30分～15時30分
- ◆場所 神楽会館
- ◆入場料 大人1,000円(当日1,500円)
中学生以下500円(当日1,000円)
- ◆出演団体 あさくさりゆうくるまつかぐら たけのなかかぐらほぞんかい
浅草流黒松神楽、竹の中神楽保存会
- ▶問い合わせ先 神楽会館 ☎0974-35-2372

◆演目 ひわり やくも 日割、八雲ほか

◆チケット 神楽会館のみでの販売



▲神楽会館ホームページ

「第59回県美展(日・洋)巡回展」を開催します

受賞作品を中心に選定された巡回作品49点と地元豊後大野市の会員・一般出品者の作品20点以上、合わせて約69点を展示予定です。

会期 12月5日(火)～10日(日)

10時～17時(最終日は14時30分まで)

場所 朝倉文夫記念公園文化ホール
(朝地町)

入館料 無料

▶問い合わせ先 坪矢 ☎090-3732-7621

地域がHOKORI「ひろがる子どもプロジェクト」第6回しげまつり

—プレゼンテーションと舞台パフォーマンス—

プレゼンテーションでは、子どもたちが自分の経験をもとにしたテーマで、それぞれの熱い思いを皆さんのハートに訴えかけます。また舞台パフォーマンスでは、創作劇「終わらないかくれんぼ」をダンスを交えて披露します。主人公は7年前に失踪した母を捜す少女「のぞみ」で、大人の階段を登りつつある「のぞみ」のゆるる心を描いています。練習を重ね、失敗をこわがらずに発表する子どもたちを、ぜひ見に来て応援してください。

日時 12月24日(日)13時～16時30分

場所 エイトピアおおの

主催 NPO 法人しげまさ子ども食堂—げんき広場—

▶問い合わせ先 NPO法人しげまさ子ども食堂事務局
☎0974-22-1113

メール shigemasakodomosyokudou3@gmail.com

くらしの カレンダー 12月

無料相談のご案内

家事・民事出張相談

※ただし、手続き案内に限ります。
日時:21日(休) 9時30分~15時30分
※3日前までの事前予約が必要。
場所:市中央公民館(市役所2階)
固大分地方・家庭裁判所 竹田支部
☎0974-63-2040

消費生活相談

日時:毎週火・木・金曜日 10時~16時
固市消費生活センター(商工観光課内)
☎0974-22-1018

不動産に関する相談

日時:21日(休) 9時~12時
場所:市中央公民館(市役所2階)
固総務課総務係 ☎0974-22-1002

公証人による相談

日時:10日(日) 15時~17時
場所:市中央公民館(市役所2階)
※事前予約が必要。
固大分公証人合同役場
☎097-535-0888

市清掃センターごみ持ち込み

日時:10日(日)9時~12時、13時~16時
固市清掃センター ☎0974-22-4733

おおいた動物愛護センターから

犬の捕獲について

放れた犬を見かけたら、ご連絡をお願いします。

犬・猫の譲渡について

おおいた動物愛護センターへ事前にお問い合わせください。
固おおいた動物愛護センター
☎097-588-1122
大分市大字廻栖野 3231 番地 47

12月の行政相談日程表

会場名(担当者)	相談日時
中央公民館(山田忠司)	12月11日(月)10時~12時
緒方公民館(波多野慎治)	12月11日(月)10時~12時
朝地支所(後藤和幸)	12月11日(月)10時~12時
大野公民館(左右知新一)	12月20日(水)10時~12時
千歳支所(牧 忠則)	12月14日(木)10時~12時
犬飼支所(羽田野光江)	12月15日(金)10時~12時

▶問い合わせ先 大分行政監視行政相談センター
☎097-533-1100

覚えよう!ワンポイント手話

千支シリーズ 「さる(申)」

12月号は千支「さる(申)」を紹介。皆さんも一緒にやってみましょう。

※ケーブルテレビ「週間!情報トレイン」でワンポイント手話講座を放送中です。



左手甲を右手で2回かく。

▶問い合わせ先 社会福祉課 障がい支援係 ☎0974-22-3083(内線2151)

豊後大野市医師会の日曜日・祝日の輪番在宅当番医

当番日	医療機関名	電話番号
12月3日(日)	菅尾医院(三重町)	0974-22-0378
12月10日(日)	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
12月17日(日)	児玉医院(大野町)	0974-34-2215
12月24日(日)	帰蔵会 みえ病院(三重町)	0974-22-2222
12月31日(日)	帰蔵会 みえ病院(三重町)	0974-22-2222
1月1日(月)	福島病院(三重町)	0974-22-3321
1月2日(火)	帰蔵会 みえ病院(三重町)	0974-22-2222
1月3日(水)	福島病院(三重町)	0974-22-3321

※当番医療機関についてはやむを得ず変更になる場合があります。診察時間で、受診の際は事前に電話等でお確かめください。 9時~17時

救急告示施設 豊後大野市民病院(緒方町) ☎0974-42-3121

帰蔵会 みえ病院(三重町) ☎0974-22-2222 福島病院(三重町) ☎0974-22-3321

小児科休日当番医

当番日	医療機関名	電話番号
12月3日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
12月10日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
12月17日(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
12月24日(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
12月29日(金)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
12月30日(土)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
12月31日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
1月1日(月)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
1月2日(火)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
1月3日(水)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121

受付時間 医療機関によって異なりますので、あらかじめ医療機関に電話等でお問い合わせください。 診察時間 9時~12時

※院外薬局が休みの場合には、あらかじめ用意された約束処方となる場合がありますので、ご了承ください。
※当番医療機関については、やむを得ず変更になる場合がありますので、緊急の場合は、受診される医療機関に電話等でお確かめください。
※毎月の当番表については、各医療機関の院内に掲示するほか、「おおいた医療情報ほっとネット」で公開しています。(https://iryo-joho.pref.oita.jp/srh_toban.html)

歯科休日当番医

当番日	医療機関名	電話番号
12月3日(日)	フレンド歯科(三重町)	0974-22-8828
12月10日(日)	久住加藤医院歯科診療部(久住町)	0974-76-0008
12月17日(日)	むとう歯科医院(犬飼町)	097-578-1800
12月24日(日)	長湯ごとう歯科(直入町)	0974-75-3001
12月29日(金)	帰蔵会 みえ病院(三重町)	0974-22-2222
12月30日(土)	長湯ごとう歯科(直入町)	0974-75-3001
12月31日(日)	矢野歯科クリニック(三重町)	0974-22-8811
1月1日(月)	長湯ごとう歯科(直入町)	0974-75-3001
1月2日(火)	陽だまり歯科医院(野津町)	0974-32-7864
1月3日(水)	竹下歯科医院(竹田市)	0974-62-2662

受付時間 医療機関によって異なりますので、あらかじめ医療機関に電話等でお問い合わせください。 診察時間 9時~12時

ぶんごおおの
生き活き女性

あまの ゆき
天野 由紀さん(三重町)
・料理教室運営事業「えぶろんたいむ。」代表
・大分県6次産業化・農山漁村発イノベーション
サポートセンター地域プランナー
・大分県商工会連合会専門家
(商品開発・ブランディング・レシピ開発支援等)
・株式会社ふる里full sato 洋菓子工房アンティーク(店舗運営)



「ぶんごおおの生き活き女性」では、地域のさまざまな分野で活躍している女性を紹介します。

今回は、料理教室運営事業「えぶろんたいむ。」代表の天野由紀さんです。天野さんは、地元の食材、加工品、事業者と出会う中で、その魅力をさらに引き出すための事業の橋渡し役となる運営会社を立ち上げ、地域での女性の雇用創出や人材育成、商品開発やブランディングなどをされています。

～料理教室運営から6次産業プランナーへ～ 県外で学習塾の運営をしていましたが、出産を機に食育の資格を取得し料理教室講師として起業しました。Uターンしてみて、子育てをしながら働ける場所がない現実直面し、この町に次世代の子どもたちが帰って来られる場所や仕事を創りたいとの思いで、人と人をつなげ、さまざまな角度から食の新たな可能性を導き出す6次産業プランナーへとつながっていきました。

～苦労したこと、うれしかったことは～ 料理教室はコロナ禍で対面できない期間が続き、人との関わりが減ったことが一番辛かったですが、コロナ禍をきっかけに新しい視点、視野が広がり、オンライン家庭教師として学習支援をするなど、これまでの経験が生かされたことはうれしかったです。

～これからチャレンジする女性へ～ 女性は家事や子育てをしながら、何かにチャレンジするというのは勇氣やエネルギーがいると思います。ただ、性別に関わらず自分の得意なことを生かし苦手なことを補い合える社会になるといいなと思います。人それぞれの生き方があり、何が正しいというものはないですし、何歳からでも挑戦するのに遅いということはないと思います。

豊後大野の
景色

〈第36回御嶽流神楽大会〉



御嶽神楽(国指定重要無形民俗文化財)
「八雲払(やぐもばらい)」

勇壮・華麗な舞は、多くの神楽ファンを魅了します。

豊後大野のキラリ★人

シイタケ筋 65年
おの しゆくほ
小野 祝保さん(三重町)



今月号のキラリ人は、きのこ類の調査研究の功績者や優良経営者に贈られる「第45回森喜作賞」に選ばれた小野祝保さんです。冬期間に「ほだ木」に散水し凍結させ春の発生を促す「凍結散水技術」を確立し安定した生産と経営を継続され、全国乾椎茸品評会でも農林水産大臣賞をはじめ数多くの賞を受賞しています。小野さんは、農業高校を卒業後、家業を継ぎ自身で経営を始め、栽培技術の向上・普及や後継者育成に取り組み、仲間と「日本一のなば山師になろう会」を作り、切磋琢磨してきました。

凍結散水技術を確立したのは暖冬がきっかけ。暖冬で、これまで使っていた低温性品種でシイタケができにくくなり、低温性品種を絶やしてはならないと、暖冬でも低温性品種の発生を促す凍結散水技術を確立させました。大雪の時に必ず豊作になっていたそうで、積み重ねた過去の経験から凍結による刺激がシイタケの発生や成長に必要と見だし、それを再現するため試行錯誤を重ねたとのこと。「冬場に川の中に入れて、木槌でたたいたりといろいろ試し、失敗しても次に必ず生かせるように工夫を重ね、抑制(ほだ木を休ませる)と散水と刺激を調整する方程式を見いだしました」と話す小野さん。「シイタケづくりは基本をしっかり身に付けることが一番大事。その基本を応用することで暖冬に対応できたと思います」と笑顔で話します。今後は「若い人にはこれまでの経験を伝えて後継者の育成に力を入れていきたいです」と力強く話しました。